

震災・復興10年
進もう! 次の東北へ

復興道路

青森県内、岩手県北部の 復興道路



洋野階上道路（侍浜～階上） 開通までの歩み

主な出来事

(青森河川国道事務所)

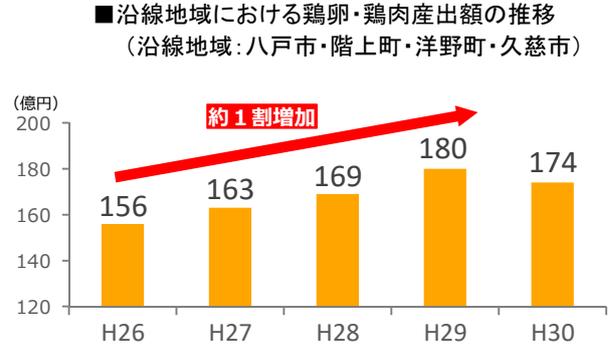
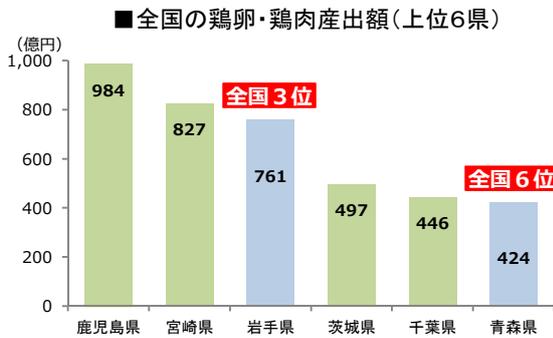
(三陸国道事務所)

年度	日付	出来事	写真
平成23年	3.11	東日本大震災発生	
平成23年度	1.24	測量・地盤調査に伴う土地立入説明会 中心杭設置式	
	2.28		
平成24年度	7.2	設計・用地調査説明会	
	6.21～6.24 11.8 12.21 ～12.22	設計・用地調査説明会 設計・用地調査説明会(洋野町玉川～八木地区) 用地調査結果確認会	
平成25年度	3月	道仏川橋着手	
	4月 9.12	埋文調査開始 起工式	
平成26年度	9.6	起工式	
	7.15	合同現場見学会(小柏川橋下部工)	
	3.19～4.19	パネル展開催	
平成27年度	7.19	現場見学会(道仏川橋下部工)	
	9.29	現場見学会(道仏道路改良工事)	
	5.16	現場見学会(下天摩こ道橋上部工)	
	10.1	現場見学会(大草里窪地区道路改良工事)	
平成28年度	10月	道仏川橋完成	
	6月	川尻川橋着手	
	7月	女性技術者と新規採用職員の工事現場確認	
平成29年度			
平成30年度			
平成31年度 (令和元年度)	7月	用地買収完了	
	1.28	階上IC交差点切り替え	
令和2年度	12.12	洋野種市IC～階上IC開通	
		川尻川橋完成	

国内有数の畜産業を支援

◆三陸沿岸道路沿線の畜産業について

◆洋野階上道路の沿線は、八戸飼料コンビナート、東北道等へのアクセス性や冷涼な気候等から国内有数の鶏卵・鶏肉の産地。

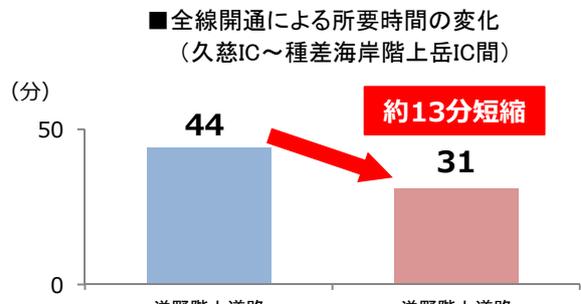


資料: 市町村別農業産出額(H30)

◆道路が整備されると...

◆洋野階上道路の開通後は、沿線立地事業者の輸送時遅延リスク減少、荷痛み減少による品質確保に期待。

◆首都圏方面へのダブルネットワークが形成され、事故等の通行止め時も安定的な出荷を期待。



資料: H27年全国道路・街路交通情勢調査結果(非混雑時旅行速度)、および設計速度より算出

《関係者の声》

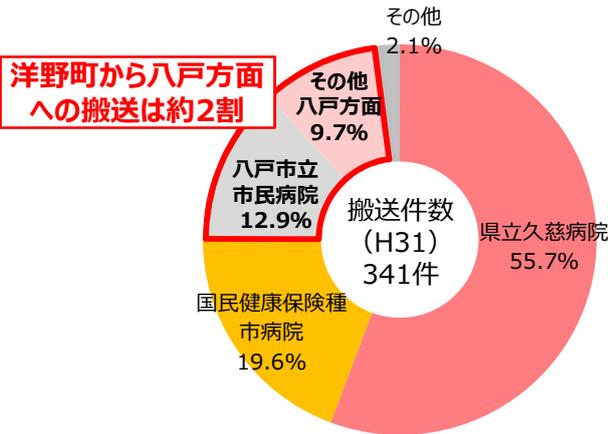
- ◆停止や振動で、荷痛み(傷やへこみ等)があれば、その日必要な加工量が確保できず、再輸送の依頼が生じます。開通による品質確保、リスク低減を期待しています。
(R2.9 食品加工会社ヒアリング結果)
- ◆首都圏出荷時、東北道が雪や事故等で通行止めになることもあり代替路として活用できるものと期待しています。
(R2.9 食品加工製品運送会社ヒアリング結果)
- ◆久慈市の工場では、開通により食品加工会社の納入時間に間に合わなくなるといったリスクが軽減、更にドライバーの負荷軽減にもつながるものと期待しています。
(R2.9 鶏精肉会社ヒアリング結果)

迅速かつ安定した 救急医療活動を支援

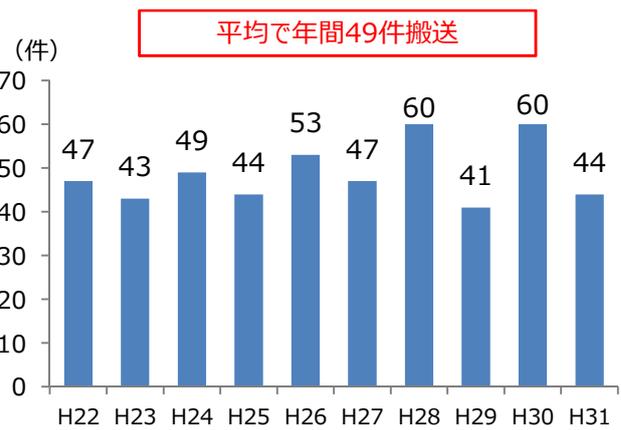
◆洋野消防署の救急搬送状況について

◆洋野町からの救急搬送は約2割が八戸方面へ搬送され、直近10年間の平均で年間49件搬送。

▼救急搬送割合



▼八戸市立市民病院への搬送件数の推移

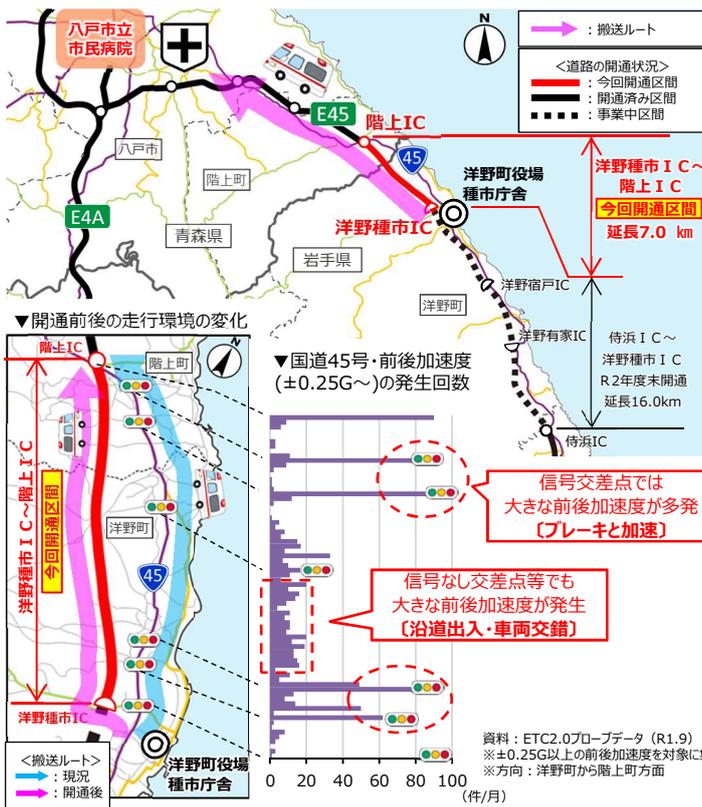


資料：久慈広域連合消防本部

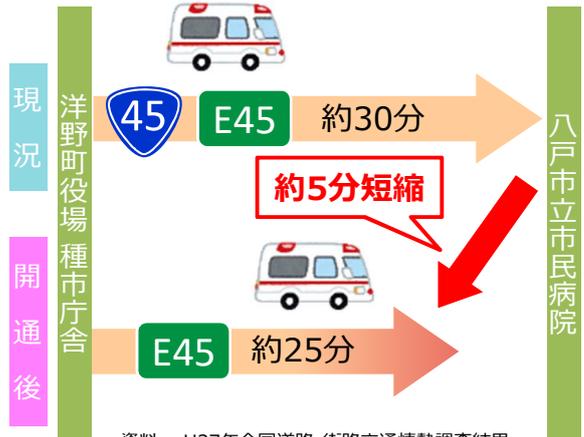
◆道路が整備されると...

◆洋野階上道路の利用により、搬送時間の短縮や交差点等の通過を回避。迅速かつ負担の少ない安定した救急搬送を支援。

▼洋野町種市庁舎から八戸市立市民病院への搬送ルート



▼洋野種市庁舎から八戸市立市民病院までの搬送時間の変化



資料：H27年全国道路・街路交通情勢調査結果 (非混雑時旅行速度)、および設計速度より算出

《緊急隊員の声》

- ◆一般道の走行では、信号交差点の通過 (ストップ&ゴー) や沿道出入等により、患者や救命処置を行っている隊員への負担が大きい。
- ◆開通により、搬送時間の短縮、患者の負担軽減につながり、安定・迅速な救急搬送、救命率向上に繋がる。

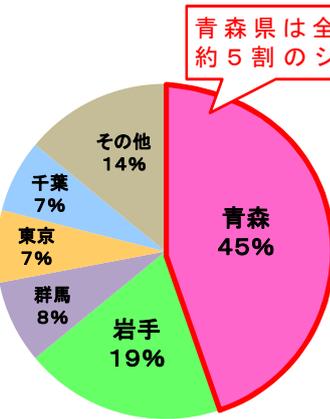


(R2.9 洋野消防署ヒアリング結果)

国内有数の鶏卵産業を支援

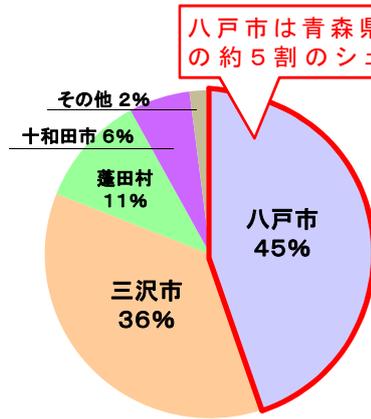
◆青森県産鶏卵について

■東京都中央卸売市場の青森県の割合



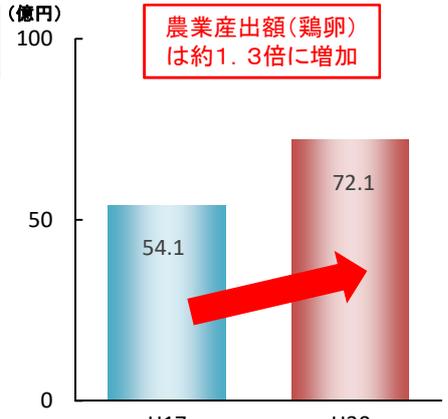
資料：東京都中央卸売市場統計 (R1)

■市町村別鶏卵産出額の割合



資料：農林水産省「市町村別農業産出額(推計)」(H30)

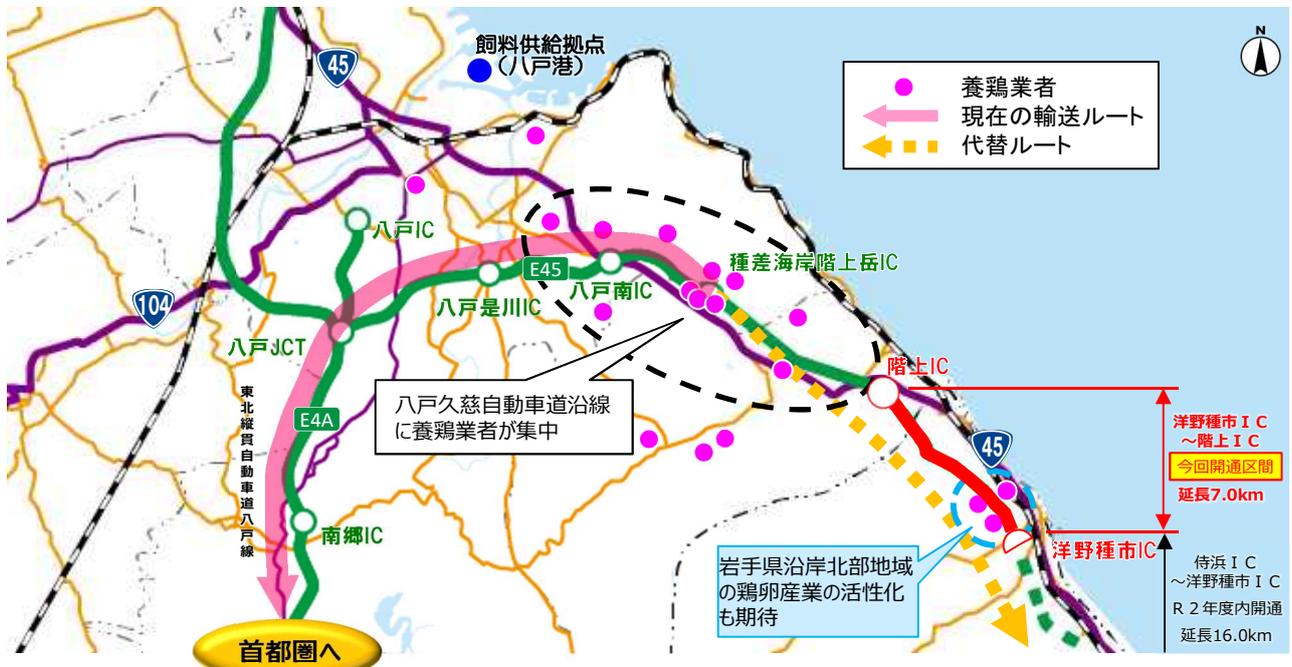
■八戸市の八戸農業産出額(鶏卵)



資料：農林水産省「市町村別農業産出額(推計)」(H30)
農林水産省「市町村別生産農業所得統計」(H17)

◆道路が整備されると...

◆東北道通行止め時、輸送ルートの代替ルートとして利用されることを期待。



《鶏卵生産業者の声》

- ◆洋野階上道路の整備による八戸～宮古間の輸送時間短縮、三陸沿岸道路全線開通による東北縦貫から雪の影響が少ない三陸沿岸道路へのルート変更の可能性に期待している。
- ◆また、道路整備が進み時間短縮がはかれることにより、新たな農場を新設する際の候補エリアが広がっており、洋野階上道路の開通による岩手県内へのエリア拡大にも期待している。

(R2.3 R2.6 鶏卵業者ヒアリング結果)

震災・復興10年
進もう! 次の東北へ

復興道路

洋野階上道路 工事見学会

平成27年 7月17日 (金曜日) 近隣町内の方々

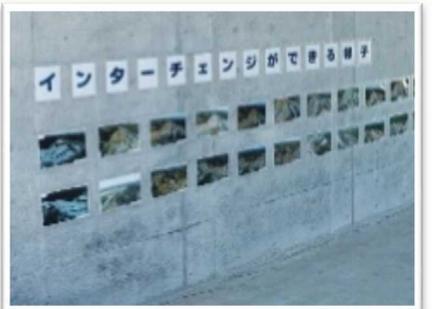


震災・復興10年
進もう! 次の東北へ

復興道路

洋野階上道路 工事見学会

平成30年11月 5日 (月曜日) 洋野町立種市中学校 生徒



震災・復興10年
進もう!次の東北へ

復興道路

洋野階上道路 工事見学会

平成30年 9月13日 (木曜日) 岩手県立種市高等学校 生徒



震災・復興10年
進もう!次の東北へ

復興道路

洋野階上道路 工事見学会

令和元年10月24日 (木曜日) 八戸工業高等専門学校 生徒



震災・復興10年
進もう! 次の東北へ

復興道路

川尻川橋 施工状況



震災・復興10年
進もう! 次の東北へ

復興道路

階上IC交差点 切り替え変遷



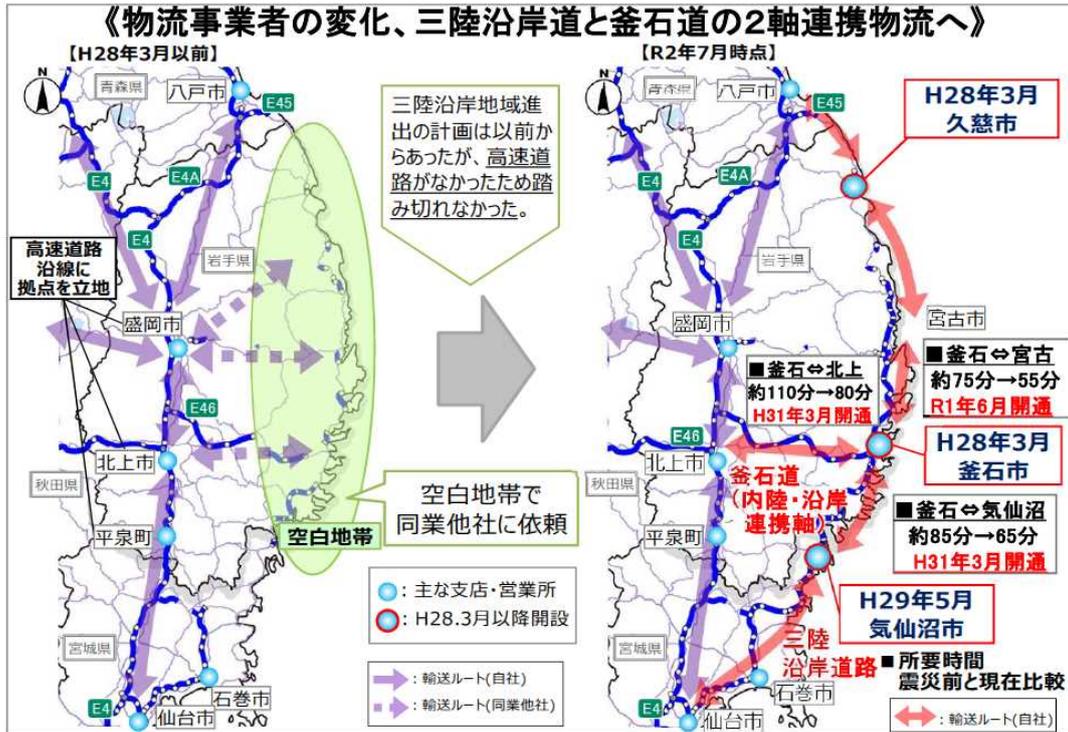
三陸沿岸道路

復興道路

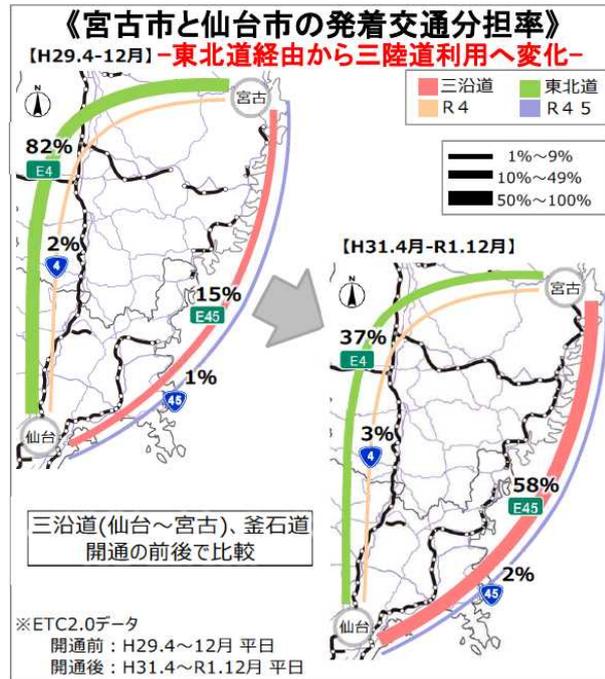
～内陸中心の物流から三陸沿岸道路との2軸連携の物流へ～

◆道路が整備されると…

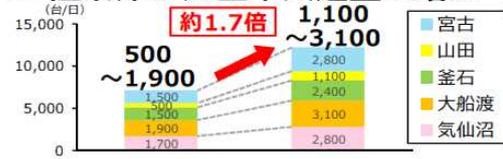
◆三陸沿岸の物流は、東北道沿線の内陸(拠点)中心の物流から、三陸沿岸道と釜石道の2軸連携の物流へ。



◆大手輸送事業者は道路開通を見越し営業所を開設。三陸道を軸とし、釜石道の内陸・沿岸の連携軸とした業務を開始。



■三陸沿岸の大型車交通量は増加



H22(震災以前) R1

出典: 交通量常時観測データ(国道45号+三治道) 各年10月平日データ平均値

■輸送事業者の声

- ・釜石営業所では三陸道を軸として、全線開通した釜石道の内陸・沿岸の連携路線として利用、業務が効率化。
- ・緊急事態宣言発令により取扱量は減少したが、スーパーへの食料品輸送等を実施しており、物流が担う役割は大きいと認識。

(R2.6 運送業者ヒアリング結果)